

2021年度

東洋大学社会学部国際社会学科

第2回<地球市民への誘い>オンライン講座



東洋大学

ハンセン病を生きる

—東京・多磨全生園の経験から—

日時:2021年1月26日(金)13:00-14:30

講師:山内きみ江さん(多磨全生園・ハンセン病回復者)



かつての患者地帯と職員地帯(無菌地帯)の境界
(写真:山本須美子)

日本のハンセン病患者は、長年にわたり療養所に強制隔離され、国家や社会から人間らしく生きる権利を奪われてきました。国が強制隔離政策の過ちを認め、患者と回復者たちに謝罪したのは、ようやく2001年になってからのことです。今回の講座では、東京都東村山市の療養所・多磨全生園で、いまは支援者と暮らすハンセン病回復者の山内きみ江さん(87歳)に、療養所でどのように暮らしてきたのか、ハンセン病患者が結婚すること、家族を持つことは何を意味したのか、自らの経験をもとに語っていただきます。



Toyo University supports the Sustainable Development Goals

主催:東洋大学社会学部国際社会学科

担当:長津一史・山田香織 連絡先:nagatsuあつとtoyo.jp